

大分県土砂災害避難促進アクションプログラムに掲げた、実効性のある避難を確保するための取組の最終回の内容である「避難訓練」が下曾木地区主催により開催されました。

これまでの3回の集まりでハザードマップの再点検やタイムラインの作成を行い、それらに基づいた避難訓練が実施されました。また、避難訓練の他に給水訓練や、LPガスによる発電を利用し電気コンロで湯を沸かし避難食を作る訓練、地震体験車による揺れの体験など、土砂災害に限らず幅広く防災意識向上に向けた取り組みが実施されました。

日時 令和2年11月15日(日)

場所 中津市本耶馬溪町 本耶馬溪公民館

内容 下曾木地区主催による避難訓練
(地元の方は約30名参加)

避難所の体験も
行われました

【訓練の様子】

